

三重県立図書館改革実行計画

「だれにも図書館」

令和4年度アクションプログラム

令和4年4月

三重県立図書館

アクションプログラム作成について

三重県立図書館(以下、「県立図書館」という。)では、平成23年度からの改革実行計画において、「全県域・全関心層へのサービス」と「先進的なサービス」という県民の皆さんへの「2つの約束」を掲げ、これを実現するために「3つの活動」に最優先で取り組むとともに、「5つの方策」に留意した図書館経営を行ってきました。

令和2年度に計画の最終年を迎えるに当たって、今後について検討を行った結果、「2つの約束」については、次の計画においても県民の皆さんに果たしていくべき「変わらない」方針と位置づけました。一方で、「3つの活動」については、当館の取組やサービスをどのようにして全県域・全関心層へとどけるかという視点から、「つくる」、「とどける」という2つの活動に見直し、令和3年度から6年度までの4年間の取組を定めた三重県立図書館改革実行計画「だれにも図書館」を策定しました。

県立図書館の役割は、すべての県民の皆さんがよりよい図書館サービスを等しく利用できるようにすることです。

県立図書館では、この計画を確実に実行するため、計画をもとに各年度の具体的な事業や実施時期を設定し、「年度別アクションプログラム」として公表するものです。

令和4年度アクションプログラム

「だれにも図書館」に定めたアクションについて、今年度の目標と具体的な取組を設定し、それぞれの実行スケジュールを「計画・準備」「実施」「評価」「継続」で示します。

年間4回、進捗状況を管理する機会を設け、検証・改善を行っていきます。

凡 例

◎高校図書館向けブックリストの作成 ← アクションの名称

・令和4年度の目標:新規ブックリスト1以上 ← 今年度の目標

[令和6年度の目標:新規ブックリスト4以上(累計)] ← 改革実行計画最終年度の目標

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規ブックリストの作成及びブックリストの作成に関するテーマの資料収集を行う	○	→	→	→	→	●					■	

(○計画・準備 ●実施 ■評価 →継続)

2つの活動

三重県立図書館は、「2つの約束」を実現するために、「つくる」、「とどける」の「2つの活動」に取り組んでいきます。

1 つくる

県民の皆さんの調査研究や課題解決の支援につながるような図書館資料の活用方法の提案や、収集した資料を効果的に活用していただくための手法について、これまでの取組を検証し、さらなる改善を図ります。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う「新しい生活様式」の定着をふまえて、来館を前提としない非来館型のサービスについても検討を行っていきます。

なお、図書館が時代の変化に応じた図書館サービスを提供するためには、図書館職員が絶えずスキルアップに努める必要があることから、基本方針に基づいて県立図書館司書の育成に取り組めます。また業務支援体制の構築により職員の研修機会の充実を図り、館内職員への伝達研修・県内図書館職員への研修を通じて、県内図書館全体のサービス向上につなげていきます。

(1) 蔵書をつくる

県立図書館には三重県に関する資料を収集し、それを保管していく役割があります。

子ども向けの地域資料をはじめとした三重県関係資料の収集を行うとともに、未登録資料の整理のほか、書庫の配置見直しや資料保存に関する研究による蔵書の保存環境の整備に取り組めます。

【三重県関係資料の収集】

◎副読本など子ども向けの地域資料の収集

・令和4年度の目標:社会科副読本を中心に40点程度を収集する

[令和6年度の目標:70点程度(累計)収集する]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
社会科副読本や博物館等で作成している子ども向けのガイド資料等の収集	○	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■
寄贈依頼時に希望を具体的に伝えることによる効果的な収集	○	●	→	→	■							

【未登録資料の整理】

◎未登録地域資料の整理

・令和4年度の目標:約200タイトル分の登録を完了する

[令和6年度の目標:約400タイトル分(累計)の登録を完了する]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域資料の未登録分の逐次刊行物の所蔵情報登録	○	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【蔵書の保存環境の整備】

◎書庫の配置見直し

・令和4年度の目標:書庫資料の移動を行う

[令和6年度の目標:児童資料、地域資料の所蔵場所を拡大する]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度策定の「地下書庫の効率的活用計画」に基づく旧配本資料やセット文庫資料の整理・処分および書庫資料の配置換え	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

◎資料保存に関する研究

・令和4年度の目標:他館の情報収集等を行う

[令和6年度の目標:職員向けのガイドラインを作成する]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大規模災害時の資料の救出・保存を円滑に行うことを目的とした職員向けのガイドラインを作成するための情報収集	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

(2) サービスをつくる

より多くの方々に図書館を利用してもらうためには、新たなサービスの提供やよりわかりやすい資料の活用方法の提案に努める必要があります。

「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」が施行され、視覚障がい者等の図書館利用に係る体制整備が求められていることをふまえ、DAISY 資料や大活字資料等の充実を図るほか、資料リストの作成や利用促進のPRなどにより、読書バリアフリーの取組を進めていきます。

また、「新しい生活様式」をふまえて、来館を前提としない非来館型サービスについても検討を行います。

さらに、利用状況やホームページのアクセス件数等の分析により、利用者ニーズ等を把握しサービス改善につなげていきます。

【読書バリアフリーの推進】

◎アクセシブルな書籍等の充実

・令和4年度の目標:大活字・DAISY 資料の蔵書冊数／3,400冊 貸出冊数／2,800冊

[令和6年度の目標:大活字・DAISY 資料の蔵書冊数／3,500冊 貸出冊数／3,200冊]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・大活字本の購入および DAISY 資料の収集 ・新規に購入した大活字本リストの作成 ・大活字・デイジー図書コーナーの充実と利用促進のPR	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【調査研究の支援】

◎レファレンスツールの作成

・令和4年度の目標:新たなレファレンスツールの作成1件

[令和6年度の目標:新たなレファレンスツールの作成3件(累計)]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ホームページ上に「三重の方言」をテーマとした新たなレファレンスツールを作成する	○	→	→	→	→	→	→	→	→	●	→	■

◎子ども向けの調べ案内の作成（地域資料）

・令和4年度の目標:2件

[令和6年度の目標:10件程度(累計)]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域資料に関する子ども向けの調べ案内の作成	○	→	●	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【読書活動の支援】

◎読書イベントの実施

・令和4年度の目標: イベント参加者200名

[令和6年度の目標: イベント参加者数600名(累計)]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・こどもの読書週間に関するイベント(4月～5月) ・総文サマープログラム(8月) ・読書週間に関するイベント(10月) ・本の福袋(1月)	●	→			●		●			●		■

◎新着資料の情報発信

・令和4年度の目標: 利用者のニーズを把握したうえで週1回発信

[令和6年度の目標: 週1回の定期的な発信]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
より積極的な新着資料の紹介のため発信内容の検討と定期的な発信	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【学校図書館の支援】

◎児童書新刊閲覧会の開催

・令和4年度の目標: 参加者20名

[令和6年度の目標: 参加者30名]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
閲覧会の開催	○	→	→	●	■				○	→	●	■

◎高校図書館向けブックリストの作成

・令和4年度の目標: 新規ブックリスト1以上

[令和6年度の目標: 新規ブックリスト4以上(累計)]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規ブックリストの作成及びブックリストの作成に関するテーマの資料収集を行う	○	→	→	→	→	●					■	

【行政支援】

◎メルマガ（LIB-LETTER）の配信

- ・令和4年度の目標：県職員への配信 1回／月、市町図書館向けのメルマガの配信 1回／年
 [令和6年度の目標：県職員への配信 1回／月、市町図書館向けのメルマガの配信 2回以上／年]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
県職員向けメルマガを毎月配信する	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
市町図書館に年1回配信する（10月予定）					○	→	●				■	

【非来館型サービスの提供】

◎非来館型サービスの検討および実施

- ・令和4年度の目標：動画の作成・公開 3本以上／年
 [令和6年度の目標：複数のサービス提供手段を整備]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
図書館サービス活用方法に関する動画作成・配信	○	→	→	→	→	●	○	→	→	→	→	●
他県の取組事例調査	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【利用状況等の把握と分析】

◎利用統計やホームページ、Twitter 等のアクセス分析

- ・令和4年度の目標：Twitter のエンゲージメント率 平均2%以上
 [令和6年度の目標：Twitter のエンゲージメント率 平均3%以上]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・統計データ収集・整理 ・分析手段の検討 ・利用統計の分析方針の決定	○	→	→	→	→	●	→	→	→	→	→	■

(3) ひとつをつくる

さまざまな利用者ニーズに対応するためには、県立図書館職員自身が情報収集をおこない、絶えずスキルアップに努める必要があります。

県内図書館のモデルとなる役割を果たすとともに、県内図書館から頼られる県立図書館を目指して、県立図書館司書育成方針に基づき司書育成の方策を検討、県内図書館が求める情報の把握・収集・提供に努めます。

また、ボランティアとの連携・協働により、図書館活動の充実を図ります。

【県立図書館職員の育成】

◎県立図書館職員育成計画策定

・令和4年度の目標: 育成方針で掲げた取組を実現するための方策案の作成

[令和6年度の目標: 計画に基づく司書の育成]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
策定した育成方針で掲げた取組を実現するための方策の検討	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

◎業務支援体制の検討と構築

・令和4年度の目標: 実際の業務を通じて、カウンター業務に必要な知識を習得する

[令和6年度の目標: 職員全員がカウンター業務に必要な知識を習得している]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・カウンター業務研修の実施 ・カウンター業務の実践			●	→	→	→	→	→	→	→	■	

【県内図書館職員の育成】

◎研修実施

・令和4年度の目標: 参加者満足度(満足のみ) 78%以上

修理研修: 令和5年度実施に向け、実現可能な方策を検討する

[令和6年度の目標: 参加者満足度(満足のみ) 80%以上]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初任者研修および中堅研修の実施	○	●	→	■					●	■	○	→
県立図書館での実地研修 県内図書館研修会への講師派遣	○	→	●	→	→	→	→	→	→	→	→	■
図書修理研修(県立図書館対象)の実施に向けた検討	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【県内図書館情報の収集】

◎県内図書館情報の収集・提供

・令和4年度の目標:収集・提供 1回/年

[令和6年度の目標:収集・提供 1回/年]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ・日本図書館協会等の調査と同時に独自項目調査を実施 ・アンケートやヒアリング等により県内図書館等が求める情報調査・収集 	○	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【ボランティアとの協働】

ボランティア活動の推進と広報

・令和4年度の目標:図書館ボランティアの活動回数 25回以上/年

[令和6年度の目標:図書館ボランティアの活動回数 25回以上/年]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館ボランティアと協働し、本の修理や図書館探検隊等の活動を実施 ・図書館ボランティアの活動を twitter 等で発信する 	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

2 とどける

県立図書館のサービスや貴重な資料を、全県域・全関心層の方々に活用していただくため、これまでの来館前提ではなく、資料のデジタル化やインターネットを通じたサービスの提供など、「新しい生活様式」に対応した図書館サービスを充実させていく必要があります。それは障がいや社会情勢により来館が困難な方、図書館になじみのない方へのアプローチでもあります。

令和2年4月には、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、限定的な開館や休館時に、ホームページ上に「みえりぶ@ほーむ」を開設し、館内を紹介する動画など、自宅にいながら楽しめるサービスの提供を開始しました。このような取組を参考事例として、「県立図書館に行けばこんなことができる」「県立図書館に行ってみたい」といった予感や期待感を持っていただけるようなコンテンツづくりに取り組む必要があります。

紙媒体やインターネットなど各媒体の特性をふまえた情報発信により、より多くの方々に図書館の幅広いサービスや、図書館の楽しさを知っていただき、県立図書館の利用や来館にもつなげていきます。

(1) 資料をとどける

県立図書館で収集した資料を、さまざまな理由によって図書館に来館できない方へとどける仕

組みが必要です。

資料のデジタル化などインターネットを通じた取組や、出張図書館など実際に本に触れてもらう機会を設けることで、より多くの方に資料をとどけます。

【本に触れる機会の充実】

◎出張図書館の実施

・令和4年度の目標:出張図書館での貸出者数 5人以上/1回

[令和6年度の目標:出張図書館での貸出者数 5人以上/1回]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
図書館未設置自治体や県イベント、県文化施設での企画展等に合わせて出張図書館を実施する(年3回)	○	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

◎配本用図書の貸出・活用

・令和4年度の目標:貸出団体数 2団体以上

[令和6年度の目標:貸出団体数 3団体以上]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・利用状況の把握 ・利用団体の開拓・働きかけ ・実施要領の見直し	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【デジタル資料の充実】

◎所蔵資料のテキスト化(翻刻)

・令和4年度の目標:「津藩史稿」8巻までの公開

[令和6年度の目標:「津藩史稿」14巻までの公開]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「津藩史稿」の翻刻と公開(年3巻分の公開)	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

◎所蔵資料（行政資料等）のデジタル化

・令和4年度の目標:対象とする資料や手法等を決定する

[令和6年度の目標:令和4年度に検討する]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
デジタル化の対象とする資料や手法の検討							●	→	→	→	→	■

(2) ノウハウをとどける

県内図書館職員に対する研修を実施し、県内図書館職員全体のスキルアップを図るとともに、利用者の皆さんに、図書館の活用方法をわかりやすく紹介します。

また、県立図書館で取り組んだサービスのほか、県内図書館で取り組んだ事例を県立図書館がコーディネートし、他の図書館へ共有しながら広げていくことで、県内図書館全体のサービス向上を図るとともに、利用者増につなげていきます。

再掲【県内図書館職員の育成】

再掲【県内図書館情報の収集】

【図書館の活用方法の提案】

◎レファレンスツールのホームページ公開

・令和4年度の目標:アクセス数100ページビュー

[令和6年度の目標:アクセス数300ページビュー]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
パスファインダー（5種類）の内容更新	○	→	●	→	→	→	→	→	→	→	→	■
新たに作成するレファレンスツールのホームページ公開	○	→	→	→	→	→	→	→	→	●	→	■

◎図書館活用方法の動画配信

・令和4年度の目標:3本以上/年 作成・公開

[令和6年度の目標:動画視聴数 平均100回以上]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・図書館サービス活用方法をテーマとした動画作成 ・作成した動画を図書館ホームページやYoutubeで配信	○	→	→	→	→	●	→	→	→	→	→	■

(3) 情報をとどける

県立図書館の取組やサービスを広く県民の皆さんにとどけるためには、紙媒体やインターネットなど各媒体の特性をふまえた情報発信を行う必要があります。

一方で、対象者が限定される取組やサービスについては、とどけたい情報や対象者等により、情報発信先となる機関や団体が異なるため、とどけたい情報や対象者に応じて、より効果的に対象者に情報を伝えることができる関係機関や団体を通じた情報発信を行っていきます。

【より多くの方々に向けた図書館情報の発信】

◎未利用者に向けた普及啓発

・令和4年度の目標:意見交換会 2回

[令和6年度の目標:イベント実施]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
未利用者に対する本や図書館の魅力発信策を書店をはじめ本に関わる人の参加を得て検討	○	→	●			○	→	●				■

◎各種イベントでの図書館PR

・令和4年度の目標:ブックリストの配布 12種類以上/年

[令和6年度の目標:ブックリストの配布 12種類以上/年]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・新規配布資料の制作 ・イベントでのブックリスト配布 ・発信内容に応じて、連携機関・団体、より効果的な情報発信を検討	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

【より深い図書館情報の発信】

◎特色ある資料の所蔵情報の発信

・令和4年度の目標:大活字資料に関する情報発信を年3回程度行う

[令和6年度の目標:発信の方法を検討する中で、具体的な目標についても検討していく]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大活字資料、海外雑誌、外国語絵本等、県立図書館の特徴的な資料群のさらなる利用を図るための情報発信の方策の検討・実施	○	→	→	→	●	→	→	→	→	→	→	■

◎外国人向け利用案内の作成、公開

・令和4年度の目標:公開した利用案内へのアクセス数100ページビュー

[令和6年度の目標:公開した利用案内へのアクセス数300ページビュー]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
「やさしい日本語」のホームページの運用	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■

◎図書館探検隊の開催

・令和4年度の目標:令和5年度からの実施に向けて、ターゲットおよび内容の検討

[令和6年度の目標:対象別の図書館探検隊を開催 参加者満足度(満足のみ) 78%以上]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ターゲット別開催に向けた検討	●	→	→	→	→	→	→	→	→	■		

◎連携展示

・令和4年度の目標:新規連携先 3

[令和6年度の目標:新規連携先15以上(累計) ※令和3年度目標:新規連携先4以上(累計)から変更]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・県各部局との連携展示、新規連携先の開拓	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■
・展示スペースの増設や予約制限の検討を行い、新規連携先の参入が容易にできる仕組みを整える	○	→	●	→	→	→	→	→	→	→	→	■

◎文化交流ゾーンによる連携

・令和4年度の目標:連携展示 12回以上/年

[令和6年度の目標:連携展示 12回以上/年]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
連携展示の実施	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■
連携イベント実施	○	→	→	→	→	→	→					

【情報の発信方法の工夫】

◎広報の強化、コンテンツ充実（ホームページ整備、SNS 活用）

・令和4年度の目標:システム更新に伴い、コンテンツやページ構成の見直しを行ったため検討中

[令和6年度の目標:同上]

具体的な取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月打合せ実施（情報共有・意見交換） ・広報マニュアルの作成 ・来館者、twitter 閲覧者等、より多くの方に参加してもらえるイベントの検討 ・twitter への投稿がスムーズに行えるテンプレートの作成 ・インターネットを利用したサービスに関する広報の実施 	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	■